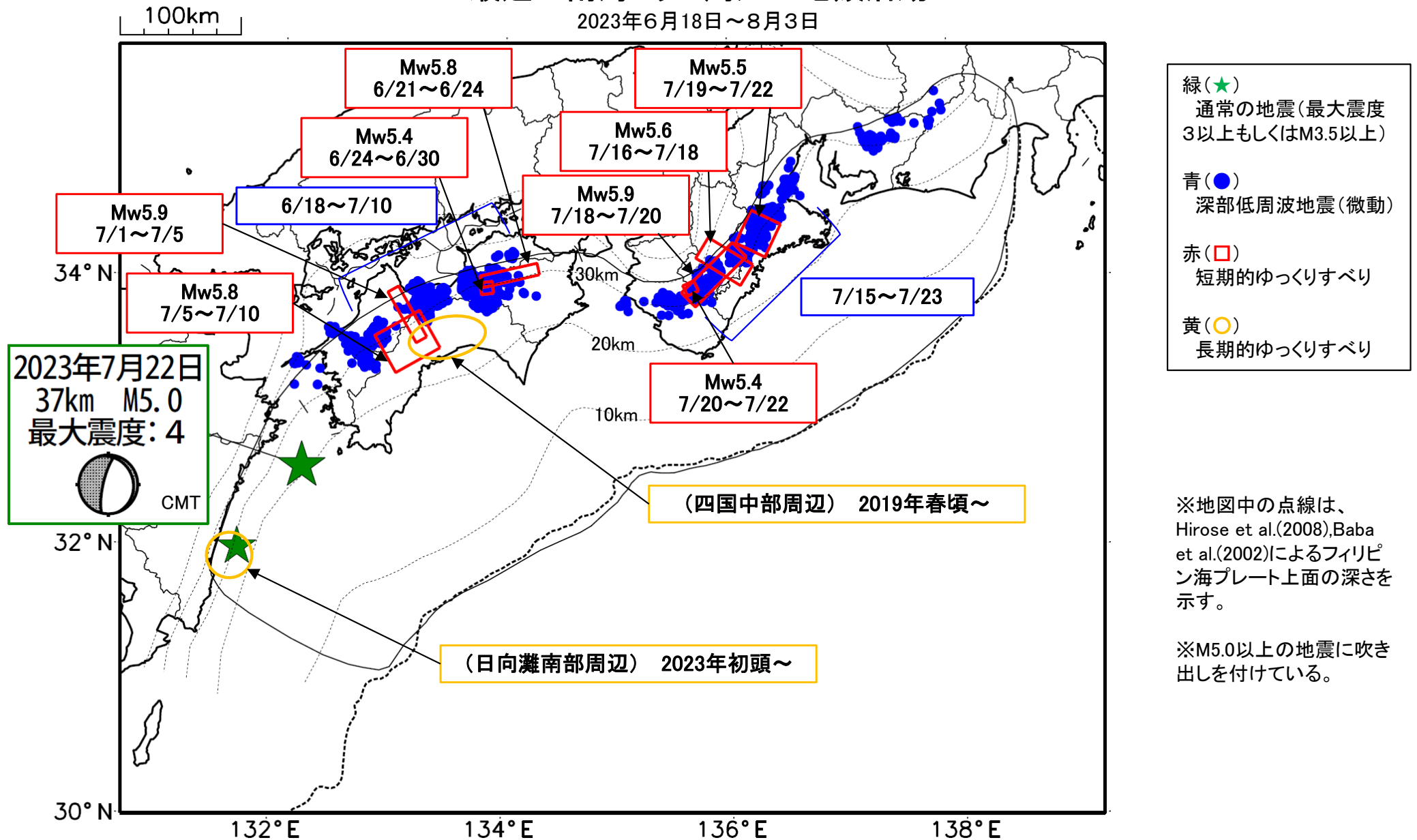


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2023年6月18日～8月3日



通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。

深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。

短期的ゆっくりすべり.....【紀伊半島北部から紀伊半島中部、四国東部から四国中部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。

長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺、日向灘南部周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和5年7月1日～令和5年8月3日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
7/22	21:14	日向灘	37	5.0	4	フィリピン海プレート内部
7/26	14:59	日向灘	42	4.4	3	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部 <u>6月18日～7月1日</u> . . . (1) 7月3日～7日 7月19日～22日 7月29日 ■四国中部 <u>6月21日～27日</u> <u>7月1日～10日</u> } . . . (1) 7月12日 7月15日 7月19日 8月2日～（継続中） ■四国西部 7月2日～8日 7月10日 7月15日～17日 7月19日 7月26日 7月28日～（継続中）	■紀伊半島北部 7月6日～7日 7月14日 <u>7月16日～23日^{注1)}</u> . . . (2) 7月30日～31日 8月3日～（継続中） ■紀伊半島中部 <u>7月16日～23日^{注1)}</u> . . . (2) 7月25日～26日 7月31日～8月1日 ■紀伊半島西部 7月8日～11日 7月19日～22日 7月25日～26日	7月8日 7月10日～13日 7月27日～29日

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）、（2）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたものの。

注1）防災科学技術研究所による解析では、7月15日頃から活発な微動活動が見られた。

気象庁作成